

帯広市の観光名所の幸福
駅（幸福町東1線）と台湾
北西部の合興（ごうこう）
駅（新竹県）との姉妹駅構
想が関係者の間で浮上して
いる。十勝と台湾の親善交
流を図る民間団体の十勝日
台親善協会（曾我彰夫会長）
も関係機関と連携し、同構
想実現の可能性調査を検討
……………

台湾の「合興駅」との姉

妹駅構想が浮上している

幸福駅



恋愛つながり

する考え。

合興駅は、台湾内湾線の
無人駅。恋人を乗せた列車
を青年が同駅から走って追
いかけた故事にちなみ、「愛
情火車站（駅）」の別名で
も知られる。関係者による
と、内湾線は年間約150
万人程度が乗車する観光路
線で、同駅にも多くの人が
訪れる。

民間懸け橋 観光に期待

一方の幸福駅は恋人の聖
地にも指定され、ハッピー
セレモニーなどでも人気。
恋愛につながりのある駅同
士の縁で、台湾サイドから
姉妹駅構想が持ち上がった。
実現すれば、相乗効果
で観光客の相互送り出しと
している。（長田純一）

いった取り組みにもつなが
るとの期待の声もある。
両駅とも行政が管理。日
本と台湾には国交がなく、
提携にはハードルもある。
ただ、13年に愛媛県松山市
の松山駅と台湾台北市の松
山駅が姉妹提携した先例
も。関係者は「民間が懸け
橋となることができれば」

幸福駅・台湾「合興駅」の姉妹駅構想